

ときめきの富士

秋彩に湧く雲

湖畔が色に満たされる11月の朝

河口湖より



河口湖の紅葉は湖畔に群生し、約1ヶ月かけて湖畔を彩つてゆく。湖は富士山の真北に在る。

朝は左からの太陽が山と樹々に強い陰影を作り、昼は真上から全域を照らし、午後は右に移った太陽が柔らかな光陰をつくる。

空は澄み、湖は輝きを増す時季がやつてきた。そして午前中は光を受けた雲が西から東へと旅をする。様々に形を変えて。

イメージが広がると心が騒ぐ。そしてシーンに逢いに行く。心に描いたシーンが待っている。視界の全てを受けとめて、風の匂いを聴いて心身を大気に浸す愉悦は他に変え難い。

今日も富士山に感謝無限大

ロッキー田中

富士山が教えてくれた幸運の法則 その2

常識の先へ

27年間お世話になったサラリーマンから独立して、大好きな富士山で生きて行こうと思ったのは40代の後半です。

頭に浮かんだのは、営業マン時代に沢山の会社を訪問した時、通された社長室や応接室には、富士山の絵が飾つてあった事です。

富士山はいいなあ、日本人みんなが大好きだし、この道で生きて行きたいなあ。「待てよ、富士山の写真で生きている人つているだろうか」という素朴な疑問が首をもたげました。

調べてみて分った事があります。上手な人は沢山いる、永年撮っている人もいる、地元の名人もいる。けれど誰一人としてその道でご飯を食べている人がいないのです。趣味の延長かセミプロでしかない。

これだ！
誰もやつた事のないこの道に夢がある！

49歳の誕生日が来る前に、私は辞表を提出しました。周りの人達は引き止めてくれました。それは予想通りの反応です。

「写真撮りたけりや60歳過ぎてからでいいじやないか」

「こんな天国みたいないい会社無いよ」

「写真で食つて行けないよ」

これらは全てが常識の世界です。彼らは冒險をせず、壁の向こうを見ようとせず、常識の中に身を置いている人達です。私は創造の世界に於いて常識ほどあてにならないモノは無いと日頃から感じていました。

そしてイザという時に、常識ほど自らを助けてくれないモノは無い、という確信がありました。

・心の中に99の逢いたい景色を創る。
あと1つは永久に未完成。

・山の麓で待たない。富士山から100km離れた東京にいて、山が呼んだら逢いに行く。

・逢いたいシーンが出現する1時間前に、ピンポイントでその場所に立つ。

だって全ての世界は自分が創るのだし、今日の前に広がっている世界は、自分がこう在りたいという思いや選択の反映だから。そして言われる度に勇気が湧き、全てこう聞こえたのです。

「皆の言う通りにしなければ成功する。夢は常識を無視した世界で待つていい」と。

1996年6月1日、私は世界で唯一人の『ときめきの富士の写真家』を宣言してプロの道を歩き始めました。敢えて「富士山の写真家」という宣言はしませんでした。それは常識だし、宣言した人は沢山いるし、しかも誰もプロに成り得ていません。

大切な事は迫力ある凄い山岳写真を狙うことではなく、人々の心に共鳴する『ときめき』を写真にする事なのです。日本人が一番好きな富士山はきっと葛飾北斎や歌川廣重の描いた浮世絵の富士山です。そこには前景、中景、遠景と続き、要の場所に富士山があり、人々の暮らしも描かれている…。そして色で満たされている。

私の世に出す『ときめきの富士』は必ず現代の浮世絵に成る。その確信で歩き始めました。

独立した時にこれを一切考慮に入れませんでした。そして誰もやらないやり方で、誰も見た事の無いシーンを世に出す事になりました。その生き方は今でも不变です。



ときめきの富士
写真家
ロツキー田中

日本一幸運を呼ぶ 「ときめきの富士カレンダー2012」発売開始。

A.壁掛け型 1,680円

(縦51cm×横38.5cm 表紙込み7枚綴り)

送 2部まで:390円 3~5部:580円
料 6~7部:790円



11月より順次
発送致します。

ご注文の際は「ぶんぶん通信を見た」とお伝え下さい。

B.卓上型 2,520円

(A4サイズのスタンド型額付き 表紙込み7枚綴り)

1部:100円

送料 メール便でお送りします。

数量によっては宅配料金となります。

(10部の場合、1部サービス致しますので11部で25,200円です。)

お申し込み・お問い合わせは
**ときめきの富士
アートサロン**

- 東京都品川区西五反田3-7-9(11時~18時 水休 除祝日)
- TEL / 03-5740-6921 ● FAX / 03-5740-6922
- ホームページアドレス
- メールアドレス mugen@rocky-fuji.com